



2010.9.19 敬老会

守護の天使

助任司祭 アンジェイ

教会暦による、10月2日は、守護の天使の記念日であり、いつくしみ深い神が天使を遣わして、わたしたちを守ってくださることを思い起こす記念日です。

教会は、昔から聖書に基づいて、神に造られた天使が一人ひとりを守っていると信じてきました。詩編など、聖書に守護の天使のことがよく記されています。また、それぞれの人に守護の天使がいるということ、は、主イエス・キリストの教えの中にも見られます。「言っておくが、彼らの天使たちは天でいつもわたしの天の父の御顔を仰いでいるのである」とマタイによる福音書の中で記されています。

天使たちは、たえず神の栄光をたえて他の被造物に対する救いの計画に奉仕する、霊的被造物であり、この世で旅する教会を助け、すべての人間を守ります。

わたしたちが守護の天使の助けに支えられて、救いの道を歩み続けることができますように。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻：

土曜日 午後2時30分

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday:

9:30 am Mass in English (Maria Kan-Hall)

第4日曜日 午後2時 ベトナム語のミサ

第六回運営委員会議事録

2010年10月3日

司祭団より

カトリック名古屋教区障害者連絡会より2011年7月「障害者のつどい」への協力をお願いを受けた。内容は次のとおり。

○南山教会の多くの信徒に参加いただきたい。

○昼食の準備をお願いしたい。

○マリア会にお願いする。会場のセッティングはヨセフ会にお願いする。

○食事介助や移動介助については、中高生会や青年会にお願いする。

○いりなか駅からの案内数名はヨセフ会にお願いする。

○募金については教区の司教様と団体を担当する司教様の許可が必要。

○実施までの間に打ち合わせを3〜4回行う。

報告事項

1 9月12日典礼奉仕者の全体集会

前代表の笠原さんのご挨拶
ボクダン師による典礼に関する勉強会。「カトリック教会の典礼の神学的基礎」

朗読奉仕のまとめ役が横井さんから亀井さんに代わった。サポート役を典礼奉仕者の会長長森さんが務める。

ロザリオの祈りについての学びを深める。↓全員で唱和

2 9月19日敬老会

お祝いされる立場の参加は51名であった。

お弁当、おまんじゅうをご用意した。

出し物として、教会学校、中高生会、伊藤宗太郎氏の手品の3つの内容があった。

75歳以上が参加する会だが、それが理解されず、ご案内のない方が出席されようということがあった。75歳以上の会であることを周知する必要がある。ただし、塗油の秘蹟は（病気で、弱っている方であるならば）何歳でも受けられる。

3 9月19日城東ブロック会議

8月の教区信徒協理理事会報告

・教会から教区の役員候補者を推薦することについて今の制度のままではいいのか議論が始まっている。

・米の一握り運動では、生鮮食品である米の扱いが問題となっている。できれば、現金寄付をいただけるとありがたいとの話

もある。今後も話し合いがなされる。

審議事項の中心は、城東ブロックの集いについて。

信徒協役員候補を11月14日までに平針教会に連絡する。

4 9月26日城東ブロックの集い

「今、日本でカトリックであるとは―信徒の霊性」をテーマに行なった。

上智大学片山はるひ氏の講演を聞き、永井隆の生き方に学ぶ会であった。

講演後、ミサを行った。

永井隆を列福しようとする動きもある。列福することは、永井隆のメッセージを世界に伝えることである。

5 9月26日教会美化について
大変なご協力をいただいた。おかげさまで大変きれいになった。

6 典礼センターピエタの出店

昨年同様10月31日に行う。

7 聖ラザロ村友の会計報告

本紙6ページのとおりに
一般寄付金額は
百九十四万二千四百円。
ご協力に感謝。

審議事項

1 バザーの準備状況と最終確認について

○ 青年会がフランクフルトの出店

○ 新品コーナーの横でアンティークコーナー出店

○ バザー案内を警察と消防に案内を持っていた。

消防の方から、火を使うときは申請を出してほしいといわれた。今後、毎年届けが必要となる。御器所の本署に届ける必要がある。

ゴミの処分については、ある程度分別して回収し、可能なものは分担して持ち帰るようにし、分別しきれないものについては事業ゴミで処分するようにする。

アラウ君という名古屋市の食器洗浄車は、現在サービスを休止している。

2 社会福祉委員会より

2011年7月に予定される全国カトリック障害者連絡会総会に、今回のバザー収益金の一部を寄付する。

3 水道管工事の件

急を要することが判明したので、司祭団・運営委員三役の承認の元に工事を依頼した。最低限の対応でおよそ百万円の出費予定。

4 クリスマスマシサ準備

・男子部へ駐車場利用を申し入れる。昨年度、小学校にも借用をお願いしたが、必要なかつた。今年度は、男子部のみにお願いする。

・駐車場整理の役割分担はヨセフ会とボーイスカウトで行う。

5 聖堂優先席や丸椅子の扱い
丸イスを撤去したら静かになった。

優先席の札をもう少し工夫して、最後列全体が優先席であることがわかるようにする。

子どもを静かにさせることはミサ当番の仕事ではない。
前の方から人が座っている様子はよい雰囲気であった。

ヨセフ会のミサ当番で前の方へ案内する。

ベビーカーを利用する方には丸イスを提供する。

実行してみても反省点や変更すべきことなどが今後あれば検討する。

各会報告

マリア会

11月5日

バス旅行カトリック彦根教会へ
11月14日柴田神父様に初ミサをお願いする予定

(柴田神父様は、南山教会出身のイエズス会司祭、9月23日に

叙階された。) 要約筆記の会

9月26日城東ブロックの集いにおいて、OHCでの要約筆記を行った。

英語ミサ

10月24日日英合同ミサの英語の朗読者は、クツ・マイク先生となった。

ボーイスカウト

9月12日(日)松坂屋前にて盲導犬募金を行った。

寄付金は二万三千八百九十円であった。

11月23日の名古屋シティマラソンに親子で30名ほど参加予定。

典礼奉仕者の会

9月20日(月) 教区典礼研修会に参加

典礼委員会

9月12日(日) 典礼奉仕者の会
全体集会のとりまとめ

9月20日(月) 教区典礼研修会
参加

教会の祈り唱和

野村司教様による講話「神との交わり、人と出合いのある典礼」

御ミサ

10月は「ロザリオの月」9時半ミサ前に毎週ロザリオの祈りを実施。

聖なる空間と聖なる祭儀

典礼委員長 新内飛鳥

私達は洗礼の恵に与ること、更

に言えば神の呼びかけによって教会に足を踏み入れたことにより、まことに聖なる空間である大聖堂を知り、そこで捧げられる祭儀に参加します。成人洗礼もあれば幼児洗礼もあり神との出会い、共にいますことの自覚には個人差がありますが、一樣に神の民として聖なる三位を讃えるように集められています。この流れの先に天上の教会の天使や聖人の姿が描かれます。私達は地上の生活の中にあつて偉大なるキリストの預言により天上の教会の姿を垣間見ることが出来ます。私達が日常生活の中でささげる祈りや儀式は、そのことを意識した格調と品格を保つ必要があります。

多忙な現代の社会生活の中でゆったりとした賛美の時間を持つことが出来るのは恵と呼べず。に何と呼びましょうか。ゆったりとした時間、追いついてられない時間と言うのは「のんびりする時間」とは少しニュアンスが

違いますから注意が必要です。休日にはサロンの出かけてゆったり過ごすというのであれば「のんびり」がしっくりくるのですが、神と共に教会で過ごす「ゆったりとした時間」には適度な緊張感も求められます。私達の心を賛美に集中するためです。結果として与えられる「ゆったりとした時間」と「心の安堵」がそこにあるのです。充分な状態で典礼に与るためには、欲を言えば前夜から御言葉を想起するなど心の準備によって、より豊かな時間を与えられます。

さて、心の準備は「ミサや祈りの時間に遅れない。」と言うことも些細なようでいて実に重要な要素です。学校や会社に遅れないのに、どうしてミサに遅れてしまうのでしょうか。また、幼子の声や振る舞いに心を乱すのはイエスの教えに反しています。「幼子を私から遠ざけてはいけません」と教えておられます。わたしたちは、許されることに慣れてしまつて神との大切なマナーを置き去りにしてしまふことのないようにしたいです。

愛と苦しみ（その20）

人間の癒しの源であるキリストの受難と復活

B・ノヴァク神父

5・5 なぜ神がご自分の苦しみを表してくださったのでしょうか。

「イエスは婦人たちの方を振り向いて言われた。『エルサレムの娘たち、わたしのために泣くな。むしろ、自分と自分の子供たちのために泣け。』」ルカ 23・28

十字架上のキリストの姿を見て、違和感を感じる人がいるでしょうが、イエスが可哀そうだと思います、哀れみを感じる人も非常に多いのではないかと思います。受難を受けて、それだけ惨めな姿になったイエスを通して神は、ご自分に対するわたしたちの哀れみを乞い、ご自分の苦しみを和らげるために罪を犯すのを止めるようにわたしたちを促しているように見えるかもしれません。

けれども、完全な愛の神秘を少しでも知るようになるれば、神がご自分の苦しみを表してくださったのは、そのためではないということが分かるはずです。考えてみれば、自分を哀れむように呼びかけ、自分の苦しみを和らげてほしい人は、別に悪いことをしているわけがないですが、他人のことを考えずに、自分のための益を求めているということなのです。けれども、本当に愛する人は、苦しみの中にあっても、自己中心になることなく、相手のことを考え、相手のために善を求めます。

以前に書いたことですが、愛する人は自分の愛が無視されているか、拒否されているとき、または、この愛が悪用されるとき、裏切られたりされるときに、苦しみます。これから、この苦しみの理由について考えてみたいと思います。というの

は、受け入れられないことや、裏切られること、わたしたちの望みに適わない他人の振る舞いは、愛する人にとってだけではなく、愛さない人、自己中心的で、自分の益のみを求めている人にとっても苦しみの源となりえるし、実際に多くの人の場合はそうなっています。愛する人が苦しむ理由と自己中心的な人が苦しむ理由の違いを理解することは、神の苦しみの原因、または、神がご自分の苦しみをわたりたちに表してくださった理由をよりよく理解することを助けるはずなのです。

自分を中心にして生き、何よりも自分自身の幸福に関心をもっている人は、基本的に出来る限り他人を利用して、自分の欲望や要求を満たそうとしています。このような人にとって他人に対する自分の期待が、相手の行動を裁く基準になっていきます。他の人が客観的に善を行うか、悪を行うか関係なしに、自分の期待が満たされている時には、喜び、相手の振る舞いを評価しますが、自分の期待通りにならないときは、がっかりして

苦しみ、相手を批判します。

他の人を愛している人は、何よりもこの人のために善を求めていますので、この人にとって判断する基準というのは、自分の個人的な要求や望みではなく、愛する人の善なのです。ですから、自分が愛している人は善を行っているとき、たとえそれは自分の思い通りでなくても、自分の利益にならないだけではなく、自分の損になっても、この人は喜んでいきます。そして、自分が愛している相手が悪を行うならば、悲しくなり、苦しみます。

人間は、よく間違っている存在です。その判断も違っていることがあります。自分が愛している人は悪を行っていると認めても、実際にそれは善である可能性があります。そのとき、自分が愛している人の行いや客観的に起こっていることではなく、自分の間違いが苦しみの原因となります。けれども、人間は間違っていることがあっても、神は絶対に間違っていることはありません。わたしたちにとって何が善であるか、何が悪であるかということ



をはつきりと分かっておられま
す。ですから、もし、わたした
ちのために苦しんでおられるの
であれば、それは、わたしたち
が本当の悪を行っているから
か、本当に害を受けているから
です。

もし、ご自分の苦しみを表す
ことによって神は、わたしたち
の哀れみを促そうとしておられ
るならば、それは、ご自分のた
めの哀れみではなく、わたした
ち自身のための哀れみなので
す。この世に存在している悪
は、最終的に人間が神との愛の
絆を破って、自分勝手に生きる
ようになったことに由来しま
す。わたしたちが体験している
具体的な苦しみは、誰かの悪意
から来る行為の結果であること

もあるでしょうが、多くの場
合、それはわたしたち自身や他
の人が善意をもつても誤った選
択をしたためとか、騙されたた
めです。その意味で、神の苦し
みには、人間の悪意のみなら
ず、わたしたちの無知や限界や

愚かさ映されているというこ
とと言えるわけです。わたした
ちが行っている最も大きな害
で、わたしたちに最も大きな害
を与えているのは、わたしたち
が最も必要としているもの、心
の奥底で最も強く求めているも
の、つまり神の愛を拒むことな
のです。神が苦しんでいるご自
分の愛を表すことによって、回

え、わたしたちを愛して、わた
したちの善を求めても、わたし
たちを助けることができません
し、わたしたちは絶えず苦しむ
ことになります。最悪の場合、
わたしたちは神と完全に縁を切
ることによって、自分たちを永
遠に続く霊的な死、終わりのな
い絶望と何時までも消えない孤
独に定める可能性があります。

本当に誰かを愛している人
は、何も言わずに黙ってこの人
のために苦しむことができるだ
けではなく、愛する人を悲しま
せないために自分の苦しみを隠
そうとしています。もし、この
苦しみを表すことにするなら

らげるためです。神の愛がどれほど傷ついている
のではなく、わた
したちの苦し
みを和らげる
ための

神の愛がどれほど傷ついている
か、神ご自身がどれほど苦しん
でおられるかということを表す
のは、神の無罪を示す最後の論
者である神さ

者である神さ
わしたちのために善のみを求

め、わたしたちのためになるな
ら、あらゆる苦しみを受け入れ
る覚悟をもち、実際に想像もつ
かないほど大きな苦しみを受け
ておられますので、わたしたち
に不幸をもたらすようなことを
絶対になさらないという論拠な
のです。神の苦しみの大きさが、
わたしたち一人ひとりと愛
によって結ばれたという望み
の大きさを表しています。なぜ
なら、愛によって神と結ばれる
ことは、わたしたちにとって最
善のことであるからです。

十字架に付けられている御子
は、わたしたち一人ひとりに向
かっている非常に強い呼びかけ
の叫びなのです。十字架上から
イエスは、わたしたちが自分の
過ちに気付くように、神を裁く
のを止めて、神に信頼するよう
に、または、回心して、神が与
えてくださった愛を受け入れ
るように呼びかけています。
これは、神ご自身の叫び声で
す。この声は、時間や空間を越
えて、昔と同じように、今日も
力強く響いています。

北島神父様をお迎えして

第79回四木会例会

プレ会員 松田征雄

9月23日(秋分の日)午前10時より、マリア館一階会議室にて、アルゼンチンから休暇で帰られていた北島神父様とこの日が丁度ご霊名の祝日にあたるボクダン神父様に、ご出席を頂いて、第80回の記念を兼ねた四木会の会合が行なわれました。朝から強い雨が降っていました。20名が出席し共にたのしい時を過ごす事が出来ました。

まず、ロザリオ一環を唱え、病気の会員の為にお祈りを捧げ、ボクダン神父様のこれから一年のご活躍を願ってお祈り致しました。

その後、約一時間北島神父様から、アルゼンチンでの人々の信仰生活等について、ユーモアを交えてお話し頂きました。

印象に残ったのは、四日間にあたる黙想会を経て、老若男女を問わず、今まで持っていた考えが大きく変わるという事でしたが、これは真のキリストへの信仰に目覚めるという事かしら。そして、お弁当を食べながら



楽しい信仰に基づいた雑談のひと時を過ごしました。午後1時30分過ぎには解散しました。四木会は、仕事をリタイヤした男性有志の集まりです。その名の通り毎月第四木曜日に祈る事を中心に会を開いています。

聖ラザロ村友の会決算報告

伊藤 宗太郎

南山教会では多年にわたり韓国のハンセン病患者救済事業を支援しています。次のとおり第37回目的收支決算を報告いたします。経済の低迷と会員みなさまの高齢代により募金額は大きく落ち込みました。神様のお恵みとみなさまのご理解により、今後もこの支援事業が末永く継続できるようお祈り下さい。

聖ラザロ村友の会 第37回会計報告			
収 支 計 算 書			
自 2009年9月1日 至 2010年8月31日			
			単位 円
収支の部	金 額	支出の部	金 額
期首 銀行預金残高	15,382	送 金 手 数 料	43,310
一 般 寄 付 金	1,942,400	通 信 費	12,600
受 取 利 息	13	印 刷 費	20,580
		聖ラザロ村送金額	
		2009年10月26日	120,000
		12月7日	425,000
		2010年1月6日	519,820
		2月9日	218,000
		3月3日	186,007
		5月7日	157,000
		7月8日	126,999
		期末 銀行預金残高	128,479
合 計	1,957,795	合 計	1,957,795



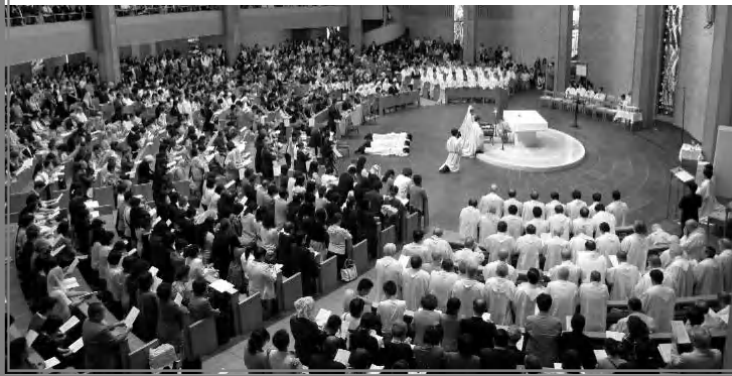
2010.9.26 城東ブロックの集い

カトリック南山教会出身

柴田 潔 神父様誕生

2010年9月23日

東京 イグナチオ教会にて叙階



109 聖書の中では、神は人間的な表現で人間に話されます。したがって、聖書を正しく解釈するには、人間の著者たちが実際に主張しようと意図したものと、神が著者たちのことばを通してわたしたちに示そうとされたことに留意しなければなりません。

カトリック教会のカテキズムより

110 聖書記者たちの意図を発見するために、当時の状況と文化、当時使われていた「文学類型」、当時普通であった感じ方、話し方物語り方を考慮する必要があります。「実際、種々の方式での歴史的な、あるいは預言的な、あるいは詩的な書において、またその他の表現形式において、真理は違った方法で語られ、かつ表現されています。

111 しかし、聖書は靈感によって記されたものですから、これを正しく解釈するには、前述のものに劣らず重要な、もう一つの解釈原理があります。それなしには、聖書は「死んだ文字」にとどまるでしょう。「聖書は、それが書かれたのと同じ霊の光のもとに読まれ、解釈されなければなりません」。第2バチカン公会議は、聖書を、靈感を与えた聖霊に忠実に解釈するため、三つの基準を示しています。

南山句会

平成二十二年九月一日



ピーピーと器械に迫はるる夏厨

せつ子

朝顔といへど終日咲いてをり

とく子

秋めきぬ我家いかにとそぞろなり

蓉子

じゃんけんに負けて螢にいやさるる

のり子

この猛暑いても立つても逃げ場なし

光子

木道にこぼるるばかり女郎花

瑞子

炎昼や僅かなれども地下の書庫

のぼる

平城京薨に浮かぶ郷の夏

幸男

流星やかたて戦火のきび畑

洋子

黙禱や渾身のこゑ蟬しぐれ

義子

杖ありてこそここまでの滝の音

牧子

毎月第一水曜日午後一時半

マリア館一階集会室

※先月号の訂正

平成二十一年六月四日→平成二十二年七月七日

信者の消息

帰天

ご冥福をお祈りいたします

7月22日

アガタ

滝本 文子 (80歳)

9月9日

小テレジア

加藤 尚子 (80歳)



9月26日 教会美化

2010年10月・11月度行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
10月	ロザリオの月 24(日) 世界宣教の日	24(日) バザー	1(金) マリア会例会(懇談会) 3(日) 運営委員会 教会学校巡礼 10(日) ヨセフ会班長会 16(土) 10:30 子ども部屋 17(日) 典礼委員会 23(土) 要約筆記付きミサ	21(木) 司祭協議会 16(土) 司祭叙階式 (神言会) 24(日) 世界宣教の日 (献金) 28(木) 司祭評議会
11月	死者の月 1(月) 諸聖人の祭日 2(火) 死者の日 9(火) ラテラン教会の 献堂 21(日) 王であるキリスト 28(日) 待降節第一主日	1(月) 行事予定及び予 算審議開始 7(日) 14:00 墓参 21(日) 9:30 天使ミサ・入 門式・日英合同 ミサ	5(金) マリア会例会(懇談会) 7(日) 運営委員会 14(日) 教会学校七五三 14(日) ヨセフ会班長会 20(土) 10:30 子ども部屋 21(日) 典礼委員会 27(土) 要約筆記付きミサ	7(日) 教区東八事合 同慰霊祭 18(木) 司祭協議会 28(日) 教区デー